



図書館だより

2024年
6月28日発行

秋草学園高等学校 図書館

6月もう終わり、2024年も半分が過ぎます。今年の初めに立てた目標や希望はどの程度形になりましたか？これから始まる後半戦、ここでもう一度自分が何を望んでいるのか、目指しているのか、確認しておくともよいかもしれません。図書館では七夕に向けて、壁面構成でささ飾りをしています。みなさんも願い事を星の短冊に書いて、天の川のように貼ることができます。自分の願いを文字にしてみることで、見えてくることもあるかもしれません。すでにたくさんの星が飾られてきています。七夕までにぜひ参加してください。お待ちしております！

夏の長期貸し出し始めます

2024年7月1日～
返却予定日 9月3日(火)
貸出し冊数 5冊



図書委員研修交流会に参加しました！

6月12日所沢中央公民館にて、図書委員4名が図書委員研修交流会に参加しました。羊山十一郎先生の講演会や、各担当校が用意した分科会で他校の図書委員約100名と交流してきました。

感想



◎分科会「バルーンバ文化を探れ！」に参加しました。最初は知らない方と喋れるか不安でしたが、バルーンバ人役になった私はどの質問にも「はい」と答えなければならず、逆に質問側に立った時は妙な質問をたくさんしました。最後の方は笑いが絶えませんでした。[宮崎]

◎芸術総合高校が主催した分科会「シルエットクイズ&カルタ」に参加しました。シルエットクイズでは、難問を解けたので大満足！カルタは芸総生徒が一枚一枚丁寧に描いた作品で、つつい見惚れちゃうほどでした！[貫井]

361-ヤ 『アクティブラーニングで学ぶコミュニケーション』 八代京子|| 編著 研究社

楽しめるアクティビティのやり方が載っています。バルーンバ文化を探れ！バック・トゥ・バックなど、短時間で仲良くなれるので、クラスで試してみるのもお勧めです。

913.6-7 『かぐや様は告らせたい 秀知院学園七不思議』 赤坂アカ|| 原作 羊山十一郎|| 小説 集英社

マンガのノベライズ。面白い本より面白そうな本を目指す羊山さんが書く、権謀術数飛び交うラブ・コメディ？！

この季節を乗り越える

498-サ 『ずぼらヨガ』

崎田 ミナ || 著 飛鳥新社



なんだか身体も気分もスッキリしないと、梅雨時には感じませんか。そんな時にこのズボラヨガを取り入れて、自律神経からリセット。準備なんてなにもしないで、起き抜けのベッドの上や椅子に腰かけたまま、昼休みのデスクやトイレでもできちゃいます。お試しあれ！

913.3-ム 『げんじものがたり』

いしい しんじ || 抄訳 講談社



千年を超えるベストセラー『源氏物語』の作者紫式部が主人公の大河ドラマ「光る君へ」がブームです。『源氏物語』の梅雨といえば、雨夜の品定め（「帚木」）。不快な季節を、気の置けない仲間との会話で盛り上がり過ぎて過ごします。この本では悪ノリ会話も京ことばで、新鮮です。

新着コーナーの気になる本

913.6-ミ 『きこえる』

道尾秀介 || 著 講談社



過去作『いけない』『いけないII』は体験型ミステリー、『N』は読む順番によって720通りの物語になるなど、新たな読書体験をさせてくれる道尾先生。こちらは「耳を使って体験するミステリー」です。記載のコードを読み取り、その音声を聞くと真相に辿り着けます。

B933-ラ-1 『インスマスの影』

一クトゥルー神話傑作選』

H・P・ラヴクラフト || 著 新潮社

「クトゥルー神話」とは、ラヴクラフトのホラー小説とその世界観で書かれた作品のことです。そのクトゥルー神話の代表的作品が、新訳で7篇収録されています。魚類のような容貌の村人の恐るべき秘密とは。

司書の今月はこの本読みました



今更ですが、コロナが流行した時に自分たちの知らない所で何が起こっていたのかが気になります。将来、このパンデミックの時代が教科書に収録され、どんな経験だったのかと若い人に聞かれるのが不安なのかもしれません。『G2P-Japanの挑戦 コロナ禍を疾走した研究者たち』（493-サ 日経サイエンス社）佐藤佳//著を読むと、コンソーシアムという共通の目的を持つ複数の組織が協力する共同体を結成して、初心の“有事に活躍できる研究者”たらんと力を尽くしていました。研究者になったきっかけは映画「アウト・ブレイク」、納得です。【鈴